

## 企業が直面する課題

HSEガバナンスや組織風土、システムや内部統制を目に見える形で継続的に改善していくことは、一企業単独では達成が難しい課題です。

リソースの制約

専門知識の不足

セクター特化/  
横断的な視点

## EYが提案するソリューション

私たちは、HSEの最適化を実現するために必要なガバナンス体制および戦略的ビジョンの導入を支援しています。本分野の専門家が法規制に基づいたリスクマネジメント・システムの定着をサポートします。具体的には、以下のようなサービスを提供します。

デューデリジェンス	HSEリスクを特定して把握し、リスク低減・リスクマネジメント戦略を立案 <ul style="list-style-type: none"><li>▶ 現行法規制とのギャップ分析</li><li>▶ 内部監査</li><li>▶ コンプライアンス調査</li></ul>
リスクマネジメント・システム	効果測定法の改善や、HSE情報の品質向上のためのツールや仕組みの設計 <ul style="list-style-type: none"><li>▶ HSEリスクマネジメント・システムの構築・導入支援</li><li>▶ 既存HSEリスクマネジメント・システムの分析</li></ul>
報告・評価フレームワーク	HSEマネジメント情報・データの正確性と信頼性の改善と、組織に最も重要なリスクに集中するための支援 <ul style="list-style-type: none"><li>▶ 評価フレームワークの設計、構築、導入</li><li>▶ 経営層・取締役会への報告改善</li></ul>
現状分析/成熟度アセスメント	ガバナンス、人材、プロセス、技術面におけるリスクマネジメント・システムの成熟度評価 <ul style="list-style-type: none"><li>▶ リスクプロフィールの現状とあるべき姿の把握</li><li>▶ 注力すべき重点分野の特定</li><li>▶ 競合・同業他社のベンチマーク調査</li></ul>

### Contact

#### EY Japan CCaSS\*

環境・労働安全衛生アドバイザー

03 3503 3292

ccass\_eyjapan@shinnihon.or.jp

EY | Assurance | Tax | Transactions | Advisory

EYについて

EYは、アシュアランス、税務、トランザクションおよびアドバイザーなどの分野における世界的なリーダーです。私たちの深い洞察と高品質なサービスは、世界中の資本市場や経済活動に信頼をもたらします。私たちはさまざまなステークホルダーの期待に応えるチームを率いるリーダーを生み出していきます。そうすることで、構成員、クライアント、そして地域社会のために、より良い社会の構築に貢献します。

EYとは、アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドのグローバル・ネットワークであり、単体、もしくは複数のメンバーファームを指し、各メンバーファームは法的に独立した組織です。アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドは、英国の保証有限責任会社であり、顧客サービスは提供していません。詳しくは、ey.comをご覧ください。

© 2016 Ernst & Young ShinNihon LLC. All Rights Reserved.

ED None

本書は一般的な参考情報の提供のみを目的に作成されており、会計、税務およびその他の専門的なアドバイスを行うものではありません。新日本有限責任監査法人および他のEYメンバーファームは、皆様が本書を利用したことにより被ったいかなる損害についても、一切の責任を負いません。具体的なアドバイスが必要な場合は、個別に専門家にご相談ください。

\* 気候変動・サステナビリティサービス

# リスクに備えて 企業価値を維持向上する

環境・労働安全衛生(HSE)に関する  
アドバイザー

EY Japan

気候変動・サステナビリティサービス(CCaSS)

**EY**  
Building a better  
working world



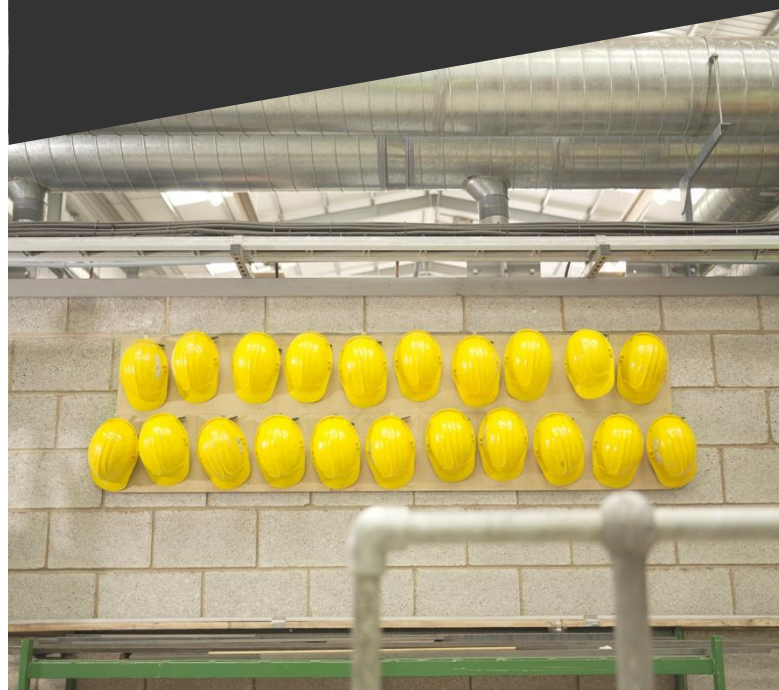
## 経営層のHSE問題に対する意識の違いは企業価値を左右します。

取締役会や経営層は、HSEリスクを適切に管理する責任があります。世界中で重要性を増しているHSEリスクに対し、より戦略的なアプローチを取れば、ビジネス機会を増大させ、競争優位性をもたらすことができるはずです。

人々の意識の高まりと共に、企業は一層の信頼性を求められるようになってきました。今日、HSEリスクマネジメントは、形式ではなく、実効性の観点から取り組まなければならない優先課題です。従来の標準的なリスクマネジメント・プログラムをさらに進め、全社的なリスクフレームワークにHSEリスクを取り込む必要があります。

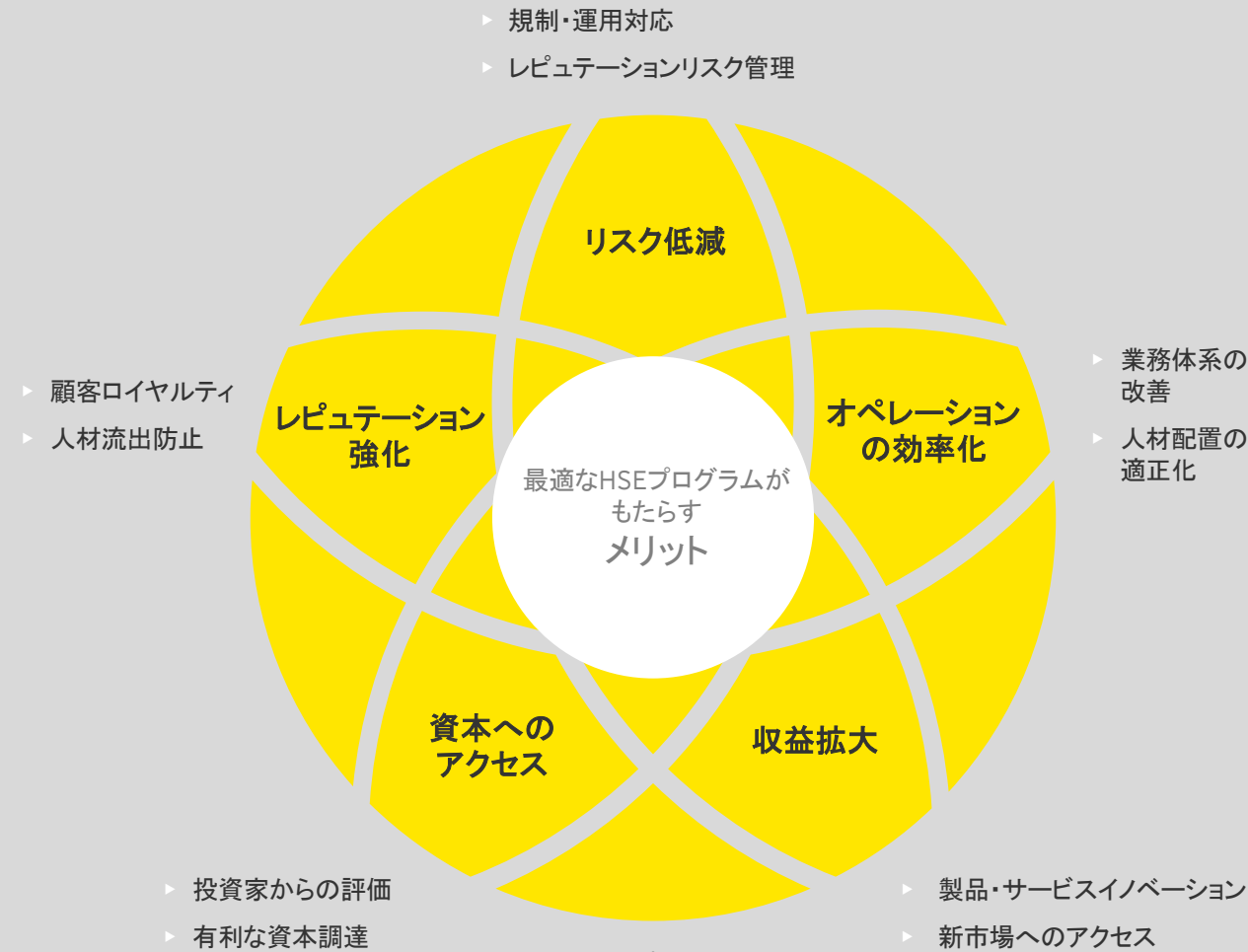
先進的な企業は、すでにHSEリスクを内部監査システムやリスクマネジメント・プログラムに統合し、あらゆるリスクに包括的に対応しています。私たちは、HSE分野の専門知識を生かして、法令遵守にとどまらず、全社的なプロセス改善による企業価値の向上を支援しています。

HSEリスクについて、ご質問やご相談など、お気軽にお問合せください。



## EYの視点 HSEがビジネスにもたらす恩恵

HSEマネジメントを業務システムに統合し、全施設、地域を含む組織全体で一元化された業務指示系統と手順を確立します。これにより、コンプライアンス、一貫性、継続的改善の基盤を構築します。



### 経営層が新たに考えるべきさまざまな価値創造アジェンダ

#### HSEリスクマネジメントがますます重要になる三つの背景

- 1 持続可能性への評価**  
 資本市場は短期的な業績だけでなく、社会的な信頼を高く評価する傾向があります。
- 2 高まる規制圧力**  
 新たな法規制が次々に成立する一方で、規制当局は既存の規定をより厳格に執行しています。
- 3 誤対応の深刻な影響**  
 HSE課題を見逃した結果、巨額な罰金や課徴金、株価暴落、顧客離れや人材流出、営業停止につながる事例が増加しています。

資源確保をめぐる競争や気候変動の影響は、より深刻に



## なぜ今HSEが重要なのでしょうか。

規制当局は、監視を強化しており、投資家は企業業績との相関関係をこれまで以上に意識しています。企業の信頼とレピュテーションはHSEマネジメントと密接に結び付いています。HSE問題の範囲は広がりつつあり、企業業績に長期的な影響を及ぼすと考えられます。

